

## 令和8年度定時社員総会開催のお知らせ

公益社団法人 岐阜県鍼灸マッサージ師会

会長 松尾 将典

平素は県師会へのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

定時社員総会を下記の通り開催いたしますので、万障繰り合わせの上御出席くださいますようお願い申し上げます。なお、欠席の社員の方は 必ず委任状を御提出ください。委任状がないと総会が成立しませんので、よろしくお願いいたします。(尚、出席の方には お弁当がです)

### 記

日時	令和8年5月17日(日) 午前12時30分～
場所	岐阜県鍼灸マッサージ会館 岐阜市末広町78番地5 電話058-269-4045
議事	第1号議案 令和7年度事業報告経過報告の件 第2号議案 令和7年度事業会計等決算報告の件 監事による監査報告の件 第3号議案 令和8年度事業計画の件 第4号議案 令和8年度収支予算案の件 第5号議案 役員改選の件 第6号議案 その他の件

----- 切 り と り -----

## 令和8年度 定時社員総会 出欠届

令和8年 月 日

出席・欠席

住所

(欠席の方は下の委任状を出して下さい)

氏名

### 委任状

私こと令和8年5月17日開催の定時社員総会に欠席しますので  
議決に関する一切の権限を \_\_\_\_\_ 氏に、委任欄に記載無き場合は  
会長に委任いたします。

住所

令和8年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

氏名

※欠席の方は5月8日までに署名して本部までご提出ください。なお押印は不要です。

## 役員改選に関する告示

役員改選に伴う立候補届出は4月13日に締め切り、次の理事11名、監事2名の届出がありましたことを告示します。

### 理事候補者名簿

	立候補者名	住 所	電 話
1	大島 千登勢	岐阜市加納栄町通 7-9	058-271-7883
2	岡西 裕幸	岐阜市東改田再勝 273-6	058-239-0952
3	清川 朝栄	大垣市長松町 415-3	090-1561-5988
4	高橋 昌司	岐阜市松風町 2-9-3	058-232-8401
5	長瀬 雅彦	土岐市駄知町 1479-3	0572-59-8751
6	野崎 利晃	岐阜市香蘭 2-90-1002	090-5252-4897
7	樋口 淳一	高山市松本町 33-5-402	0577-33-4041
8	藤井 基広	各務原市鵜沼朝日町 2-332-2	058-384-8781
9	松尾 将典	岐阜市葭町 2-9-3	058-377-2077
10	松野 祥生	瑞穂市穂積 854-1	058-327-9299
11	米永 博絵	岐阜市清本町 10-8	058-213-3470

### 監事立候補届出者名

	立候補者名	住 所	電 話
1	浅井 剛	多治見市御幸町 2-15	0572-22-1432
2	安井 百合夏(員外)	岐阜市西野町 4-33-3	058-264-9879

## 報 告

## 学術講習会

## 刺さない鍼で親子の心身を整える

講師：ゆうべファミリー治療院院長 夕部 智廣 先生

令和7年11月30日（日）10時～13時まで岐阜県鍼灸マッサージ会館において、夕部智廣先生の講演が開催されました。

講演では小児を施術していく上で大切なポイントをわかりやすくお話して頂きました。神戸東洋医学院の小児はりの講師を担当されていたり、書籍を5冊出版されていたりとわかりやすく、そして具体的にお話し頂き参加された多くの皆様が夕部先生の話聞き入っていました。

内容は、

- ①夕部先生が開発したベビーてい鍼の施術方法および子供を施術する上でシンプルに効率化した検査方法を、わかりやすく初学者から扱えるようにお話しして頂きました。
- ②心理学などを用いて保護者や子供への対応方法や症状の心理学的背景をわかりやすくお話ししていただきました。
- ③患児に来て頂くポイントや継続していただくために役立つ方法を詳しくお話しして頂きました。

上記をスライドを用いて進めて頂き、実技ではすぐに使える手法を具体的に行って頂き、参加者にとって大きな気づきとなり本当に勉強になりました。

大人への施術よりもいくつかハードルがあることが理解でき、そのハードルをクリアしていく方法を短い時間で伝えて頂いたことを感謝しています。夕部先生ありがとうございました。

（報告：学術部長 岡西 裕幸）



## 令和7年度 本部の動き

- 4月13日 監査会 執行理事会
- 5月 8日 かまやちさとし参議院議員 会館訪問
- 5月18日 令和7年度 社員総会開催
- 5月25日 全日本鍼灸マッサージ師会 定時総会出席
- 日本鍼灸マッサージ協同組合総大会
- 全日本鍼灸マッサージ師連盟総会・国民のための鍼灸マッサージを守る決起集会 出席
- 5月31日 県師会だより No. 173号 発行
- 6月15日 視覚障害者福祉大会出席
- 6月29日 医師会館にて かまやちさとし参議院議員 決起大会出席
- 7月13日～14日 長野中部ブロック会議出席
- 7月16日 岩井あつこ 参議院議員 水産会館 決起大会出席
- 7月27日 長谷川先生 学術講習会開催
- 8月 3日 針供養祭 理事会開催
- 8月 5日 県師会だより No.174号 発行
- 9月28日～29日 東洋療法推進大会 in 金沢 参加
- 10月26日 古賀先生 学術講習会開催
- 11月 9日 師会長会議出席 新宿
- 11月20日 国民医療を守るための総決起大会出席 医師会館 出席
- 11月30日 夕部先生 勉強会開催
- 12月 7日 出口先生 勉強会開催

令和8年

1月31日 県師会だより No. 175号 発行  
2月15日 野田聖子衆議院議員 新春の集い出席  
医師会 協同組合と共催 佐竹先生 講習会 開催  
3月15日 理事 地区長 合同会議 開催

**予 告**

**①第71回 全鍼師会中部ブロック研修会議**

開催期日 令和8年 7月12日(日)・13日(月)

開催場所 三重県四日市市 (場所未定)

※詳細が決定次第 県師会だより 県ホームページなどで告知いたします。

**②第25回東洋療法推進大会 in 北海道**

開催期日 令和8年 10月18日(日)～19日(月)

開催場所 北海道札幌市 京王プラザホテル札幌 開催予定

※詳細が決定次第 県師会だより 県ホームページなどで告知いたします。

# 中日新聞 夕刊に掲載された 違反記事に対する県師会としての対応

副会長 樋口 淳一

令和8年3月28日付の中日新聞夕刊において、「訪日客癒やす 極楽の仏間」と題する記事が、3面トップ記事として掲載されました。

この記事をご覧になった、一般社団法人 愛知県鍼灸マッサージ師会 会長 中川徹先生が、当該仏壇店へ電話にて有資格者の有無について確認されたところ、無資格者による施術所であることが判明しました。これを受け、当県の竹下氏を通じて当方へ苦情の連絡がありました。

直ちに当該記事の内容を確認し、中日新聞高山支局へ電話にて詳細を照会しました。記事を執筆した記者に確認したところ、マッサージ師の免許の有無についての確認は行って

おらず、また施術者は「リラクゼーション」や「ボディケア」と表現していたものの、一般的に分かりやすいとの判断から「マッサージ」との表現を用いたとのことでした。さらに、あはき法により「マッサージ」という表現が厳格に規定されていることについても認識していない状況でした。

このままでは掲載された施術所に問題が生じるのみならず、当該表現自体が法令上不適切であることを指摘し、訂正記事の掲載を強く求めました。



## 高山の仏具店 マッサージ好評

仏壇とともに「極楽」のひとつを。岐阜県高山市大正時代から続く仏具店「こすぎACT」が、仏壇の並店内でマッサージの提供を始め、インバウンド(訪日客)の人気を集めている。日本らしい仏間の雰囲気の中での疲れをほぐしてもらおうとともに、「仏壇離れ」が進む中店を地域に残していきたいとの思いを抱く。(北川鈴乃)

## 極楽の仏間

「フットライト(壁つさまね)」。びよぶ掛け軸に囲まれた二室で、施術する同市の林崎尚子さん(33)が片足の英語で客に語りかけた。多い日で1日8人客のほとんどは、欧州からの旅行者。下畑明子社長(52)が店内でマッサージを始めたのは昨年4月。明治期の行商をルーツとし、大正時代から仏具を扱う店を15年ほど前に父親から継ぎ、仏壇つりや寺院の修

## 本業落ち込んでも 地域のため、人のため続ける

価値観や生活様式の変化に伴い、仏壇業界は姿容を余儀なくされている。全国の仏具店など約270社が加盟する全日本宗教用具協同組合(東京)の安田元慶専務理事によると、仏壇の販売数の推移を示すデータはないものの「8割以上の仏壇店は売り上げが落ちている」と話す。背景として挙げられるのは、核家族や単身世帯の増加。賃貸など仏壇を置くスペースに困る住宅が増え、家具を世代間で継承していく意識も薄れているという。

## 家族や単身増、進む仏壇離れ

「宗教工業社」(神奈川県の住田孝太郎社長は、部品や工程が複雑な金仏壇は、職人の減少や金の高騰で生産が難しくなっている)と指摘。「現在は市場の約8割が伝統的な金仏壇ではなく、資材調の仏壇。いずれも海外製が大半を占める」と話す。時代に合わせる動きもあり、現在も金仏壇を手がける高山市の「仏壇工業ほりお」は洋室やマンションにも置く小型で現代的なデザインや、壁かけ式、椅子付きなど新しいタイプを製作。転動族に向けてレンタルサ

「ヤ・レインボウさん(40)は「普段と違うベッドで寝たので背中が痛くて」と家族旅行の合間に来店。風変わりな環境で施術を受け「空間全体が、より崇高な目的とつながっている」と喜んだ。観光客の体感すれば、それぞれの旅の様が見えてくる。慣れない食事のせい、か肩の付近が固い客がいたり、昼間でもゆっくり寝る客から観光への考え方の違いを感じたり。「『寝つきますね』と言われて喜びは、みんな同じ」と林崎さん。「高山のマッサージがよい土産話になれば」と話す。一見、無関係な商売だが、根底にあるのは地域で続けてきた仏具店としての思い。「先祖様、仏様、手を合わせる場所だけは残してほしい」と下畑社長。「悲しみ、傷ついたら人のために店を続ける。そのためには、全然違うこともやらなければならない」と試行錯誤を続ける。



## 令和8年度 会員登録種別変更について

総務部

会員の種別変更、住所変更など登録内容に変更がある時は 地区長を経由して速やかにお届けください。新卒者及び新規開業者で5年を経過した者については、正会員に種別変更されますのでご注意ください。

全鍼師会においては、免許取得5年を経過した者については、正会員に変更されます。但し正会員の家族、施術所に勤務する会員に変わりはありません。

本会の会員は、事業年度の途中退会でも施行規則第17条4に規定するとおり全額納付することになっていますので、ご承知ください。

なお、入会、退会、各種届出書類は、本人押印の上必ず提出してください。止むを得ない時は、地区長印でも可とします。

## ボランティアへのご参加のお願い

組織部

公益社団法人であります。当団体は積極的にボランティア活動をするのが求められております。

各支部におかれましては、積極的にボランティア活動をしていただきたいと思います。

尚、現状、社会人クラブ対抗バトミントン大会でのボランティアに対し、圧倒的に施者が足りません。施術をどうしたら？と思われる先生も、経験ある先生の指導もありますし、裏方スタッフ（受付等）のお仕事もあります。半日でもかまいません。ボランティア事業スタッフ募集には、県師会だよりにも定期的に記載させていただきますので、ぜひとも多くの方のボランティア活動のご参加お願いいたします。

